

一般社団法人日本生活支援工学会
総会付設講演会「介護福祉産業の未来と生活支援工学」開催のご案内

日 時：2019年6月15日（土）14:10～16:00

場 所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館 N棟 1階 第二会議室

<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

参加資格：会員のみならず、非会員の方も参加可能

参加費：無料（事前申込不要）

内 容：

講演 14:10～15:10

経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室長
富原 早夏 氏

「介護福祉産業イノベーションの未来」

対談 15:15～16:00

富原氏と大野本学会会長による対談

「介護福祉産業の方向性と本学会の役割について」

※司会：二瓶美里本学会理事

経済産業省と厚生労働省は、2040年頃の日本の姿を想定し、そこからバックキャストして介護福祉産業に関する必要な技術開発等をまとめる未来イノベーションWGを開催し、この3月にとりまとめを行い、公表しました。

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_innovation/index.html

ここでは、少子高齢化が進む日本において、AI、IoT、ロボット等の技術の進歩により、どのような生活の姿が描けるかが示されています。元号が令和に変わり、新時代がスタートした今、この辺の技術開発のあり方について、経済産業省富原室長にお話しいただき、そこにおいて学会の役割について、大野会長と対談していただきます。

国と学会の連携は、本学会立ち上げの際の重要なミッションの一つでもあります。この対談で、社会の課題解決へ貢献する学会像についてお話いただきます。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

【お問合せ先】一般社団法人日本生活支援工学会事務局 wsat@jswsat.org